

助成受給団体	水沢地区防犯協会連合会
実施期間	平成24年8月1日 ～ 平成24年9月30日
事業内容 ・事務局用パソコン(1台)の購入 平成23年6月に事務局用パソコンの電源が入らない状態となり、予算から備品の修繕費、購入費が捻出できず、防犯協会事務ができない状態になったため、急遽奥州市役所からパソコン1台を借用し事務を行っていたため購入したものであり、購入後は借用していたパソコンを奥州市役所に返却するとともに、事務局用として防犯協会事務を行っていく。 ・活動記録用デジカメ(1台)の購入 水沢地区防犯協会連合会所有のデジタルカメラがなかったため、常に活動写真については、水沢警察署生活安全課、参加団体等に提供等していただいていたもので、購入後、活動写真、活動報告等に使用していく。 ・イベント用放送施設(マイク、アンプ等)の購入 イベントを開催する際には常に水沢警察署から借用していたが、借用したアンプ等もマイクを複数使用する際、ハウリングを起こしたり、声が途切れるなどしていたため、参加者に司会者の声が届かない状態であったため購入し、以降連合会のイベント(年3回の地域安全運動出動式、総会、会議等)に使用していく。	
今後の課題 ・当連合会は、奥州市、金ヶ崎町の人口比による負担金と防犯関係団体からの賛助会費によって運営している。しかし、年々奥州市、金ヶ崎町ともに人口が減少しており、負担金も減額している。 また、市・町の財政圧縮等により、負担金の予算化が難しくなっている状況にあり、平成25年度の予算措置については、大幅な減額も考えられる。 今後、運営費の減額、高額な備品(FAX機、パソコンのコピー機)等が壊れた場合の購入費について現在予算化できない状況である事から、新規賛助会員を募集することとし、加入促進を勧めているところである。	

